

- 病院機能評価の更新認定を取得！
- 病院給食 健康レシピ紹介
- 胎児超音波専門外来を行っています
- 院内ディスプレイ“滋賀医大チャンネル”オープン!
- 滋賀県肝疾患診療連携拠点病院に指定
- 感染防止にご協力をお願いします!

## 病院機能評価の更新認定を取得！



病院長 柏木 厚典

本院は、この度「日本医療機能評価機構」という第三者機関の審査を受け、「病院機能評価 (Ver.5.0)」の更新認定を取得しました。平成16年の初回認定に引き続き、今回は5年間の更新認定となります。

この審査は、病院の「医療の質」を評価する大変厳しいもので、「病院組織の運営と地域における役割」「患者の権利と安全確保の体制」など書面調査の評価項目は小項目レベルまで含めると600項目以上にのぼります。

本院では、各評価項目の達成度を約6ヶ月をかけて検討しました。具体的には、頻回の院内ラウンドによるチェック、特に院内清掃、検尿試料の取り扱い、感染廃棄物設置場所、カルテ記載の統一、トイレのブザー整備など、多岐にわたった検討を行いました。

書面提出後には、7名の審査員による3日間の訪問調査が実施され、スタッフの接遇や院内施設の状況などについて、第三者の専門家の目による厳しいチェックが行われました。

第三者機関による評価を受けることにより、改善すべき点をより客観的に把握することができ、“患者さんにやさしく、また信頼と安心を与えられる医療”の実現につながれると考えております。



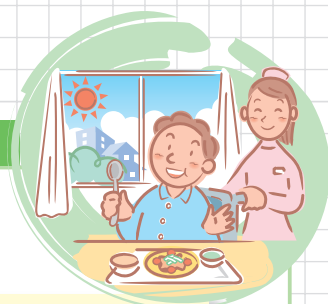
認定期間は5年間です  
(H21.2.16~H26.2.15)



今回の認定においても前回同様“条件なし”という優秀な成績で認証を受け、本院の「医療の質」が一定水準にあると評価されましたが、評価内容を真摯に受け止め、今後もさらなる充実・発展に努めてまいります。

# 病院給食 健康レシピ紹介

栄養治療部



病院で患者さんに提供している料理をご紹介します。  
ご家庭でも是非一度お試しください。

## 豚肉の冷しゃぶ

### 材料 (4人分)

- 豚ロース薄切り…………… 320g
- キャベツ…………… 2枚
- きゅうり…………… 1本
- プチトマト…………… 12個
- 玉ねぎ…………… 半玉
- 和風ドレッシング…………… 大さじ4



### 作り方

- ① キャベツは5ミリくらいにきざみさっと茹でて水にさらす。
- ② きゅうりは5ミリ程度の拍子木切りにして水にさらす。
- ③ プチトマトはへたをとって水洗いする。
- ④ 玉ねぎは薄くスライスして氷水に放ちアクをとる。
- ⑤ 沸騰した湯の中へ豚肉を1枚ずつほぐしながら入れ、サッと火を通し氷水に放ち、冷めたら水分を切っておく。
- ⑥ 器にキャベツ・きゅうりを盛り、その上に豚肉をのせ、玉ねぎを天盛りにしてトマトをかざる。



★肉は火を入れすぎると硬くなるので、注意して下さい。湯の中にだし昆布をいれるとさらにおいしくなります。

★和風ドレッシングをノンオイルのものに、豚肉を脂身の無い牛肉に変更すると100kcalエネルギーダウンしますよ。

1人分 エネルギー 324kcal 塩分 0.5g

## ◆夏バテ予防 食事の工夫◆

1. **酸味を利かせる**：さっぱりして食欲が増します。酢の物、酢豚、すしなどのほか、レモンの絞り汁などを上手に利用します。
2. **だしを利かせる**：かつお節や煮干し、こんぶ、干ししいけなどでだしをよく取って、煮物やスープ、みそ汁などをおいしく作ります。
3. **香辛料や香味野菜を利用する**：香辛料や香味野菜には胃液の分泌を促進し食欲を増進させる働きがあります。こしょうや唐辛子、にんにく、カレー粉、わさび、しょうが、みょうが、ねぎ、しその葉などを使用しましょう。
4. **少し塩辛くするのもよい**：梅干し、漬物なども食欲がでます。多く取り過ぎない程度に使用しましょう。
5. **料理の温度を工夫する**：ときにはあつあつの物や、冷たい物など料理の温度に変化を付けると食べやすくなります。

# 胎児超音波専門外来を行っています

母子診療科 望月 昭彦

母子診療科では2007年より「胎児超音波専門外来」を開設しています。

|       |                                    |
|-------|------------------------------------|
| 外来開設日 | 毎週水曜日午後                            |
| 対象者   | 他院で妊婦健診通院中で、胎児精密超音波検査が必要のため紹介となった方 |
| 受診方法  | 原則、現在通院中の病院で紹介状をいただいてからの受診になります    |
| 場所    | 母子診療科外来 (TEL. 077-548-2576)        |
| 受診料   | 妊娠前期 5,550円、妊娠後期 7,300円 (自費、紹介料別)  |

検査結果は妊婦さんご家族に丁寧に説明するようにしています。また、胎児心臓病に関しては、当院小児科・循環器グループの医師とともに検査・説明をしております。診察結果については、ご紹介元へも連絡し、その後の診察についてご相談させていただいております。



お一人に一時間前後の診察時間がかかるため、一日にご紹介は二人までとさせていただきます。基本的に現在通院されている病院からの紹介のみですが、セカンドオピニオン等で希望される方は母子診療科外来にお電話でご相談ください。

## 院内ディスプレイ “滋賀医大チャンネル” オープン！

病院広報の強化・患者サービスの向上を目指し、各科外来の待合等に設置しているディスプレイの内容を全般的に見直し、「滋賀医大チャンネル」としてリニューアルしました。

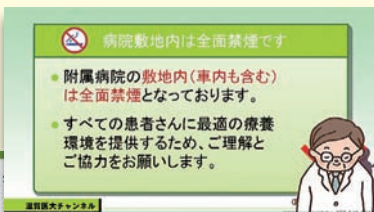


各種お知らせ、案内、暗算クイズなどを放映しています。

$$2 + 4 + 6$$

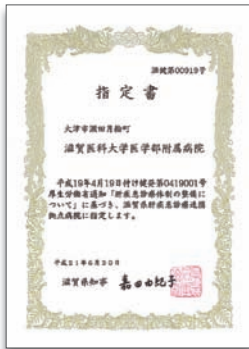


暗算  
数字を足したら  
ワケ(10)に入る  
考えたい方



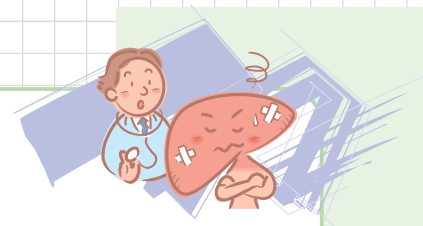
滋賀医大チャンネルで放映中の「受付～ご帰宅までの案内」は本院HPでもご覧いただけます (Flash Player 必要)。  
※TOPページMENUより「再来の方」をクリックしてください。

# 滋賀県肝疾患診療連携拠点病院の指定を受けました



本院は、平成21年6月30日付けで「滋賀県肝疾患診療連携拠点病院」の指定を受けました。拠点病院は、厚生労働省の通知に基づいて都道府県が指定します。滋賀県では本院を含む2病院が指定されており、肝炎や肝臓がんなどの肝疾患に関して、専門医療機関8病院とともに県内の診療ネットワークを構築していきます。

また、本院では、患者さんやご家族等からの相談を受け付ける「肝疾患相談センター」の設置を予定しているほか、地域医療の連携により適切な肝炎治療が行われるよう情報交換を図ってまいります。



県内の病院・診療所と連携をとり、①ハイリスクな肝疾患患者の早期発見、②本院での集学的治療、③地域にもどって継続的に診療を受けていただくという現在のシステムをさらに強固にすることが可能になり、地域医療に貢献できると考えています。



内科学講座（消化器）の藤山教授より

# 感染防止にご協力をお願いします!

## 感染制御部

インフルエンザ（新型インフルエンザA/H1N1含む）は、せきやくしゃみで口や鼻から飛び出したしぶきに含まれる多量のウイルスを吸い込むことによって感染します（＝飛沫感染）。また、手についたウイルスから感染することもあります（＝接触感染）。

感染を防ぐためには、手洗いと“せきエチケット”が最も効果的です。病院には感染しやすい方がたくさんおられます。病院内での感染防止にご協力をお願いいたします。



## せきエチケット

1. せきやくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻をおおい、人から顔をそむける。
2. 使ったティッシュはゴミ箱に捨てる。
3. 鼻をかんだあとや、せきやくしゃみのあとは、手を洗う。
4. せきやくしゃみなどの症状のある方はマスクを着けてください。

## 滋賀医科大学医学部附属病院 理念

### 「信頼と満足を追求する全人的医療」

滋賀医大病院ニュース第24号 編集・発行：滋賀医科大学広報委員会  
〒520-2192 大津市瀬田月輪町  
TEL: 077(548)2012(企画調整室)  
過去の滋賀医大病院ニュース(PDF版)はホームページでご覧いただけます。

## ●理念を実現するための基本方針

- 患者さん本位の医療を実践します
- 信頼・安心・満足を与える病院を目指します
- あたたかい心で最先端の医療を提供します
- 地域に密着した大学病院を目指します
- 世界に通用する医療人を育成します
- 健全な病院経営を目指します